

資料 3 致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）			
事業名	1. 下野市薬師寺跡保存整備事業	担当課	文化財課
事業概要			
発掘調査の結果に基づき、当時の伽藍の基壇の復元等を行うとともに、既整備範囲についても再整備事業を実施する。			
具体的な取組み目標			
公有化後未整備となっている範囲について、第3期保存整備事業として整備を行うため、基本計画を策定するとともに、基本設計・実施設計等を実施した後、整備工事を行い史跡公園として活用する。			
実施内容			
令和元年度	下野薬師寺跡第3期保存整備基本計画の策定（2カ年で策定） ・計画概要の把握 ・史跡の現況把握と課題整理		
令和2年度	下野薬師寺跡第3期保存整備基本計画の策定（2カ年で策定） ・基本計画策定		
令和3年度	下野薬師寺跡第3期保存整備基本設計		
現時点での進捗状況			
下野薬師寺跡第3期保存整備基本計画策定事業について、業務委託業者と契約を締結し、基本計画策定のための資料調査等を行っている。			
その他			
国宝重要文化財等保存整備事業費補助金			

事業名	2. 史跡等公有化事業	担当課	文化財課
事業概要			
史跡下野薬師寺跡の推定東門周辺地区の整備事業を実施するため、土地の公有化を行う。			
具体的な取組み目標			
史跡指定範囲のうち、推定東門跡周辺の公有化を進める。			
実施内容			
令和元年度	・ 公有化のための地権者等の協議		
令和2年度	・ 公有化のための地権者等の協議 ・ 用地の測量及び鑑定等実施		
令和3年度	・ 公有化		
現時点での進捗状況			
対象となる範囲の地権者と協議を実施している。			
その他			
史跡等購入費補助金			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	3. 下野国分寺尼寺跡保存整備事業	担当課	文化財課
事業概要			
<p>尼寺跡及び推定西門跡周辺の整備事業を実施する。尼坊基壇表示及び西門の位置の表示等とともに説明看板等の設置を行う。</p>			
具体的な取組み目標			
<p>下野国分尼寺跡第2期整備事業として、史跡指定範囲の北側の整備事業を実施し、令和3年度の公開を目指す。</p>			
実施内容			
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ・保存整備工事の実施（造成及び樹木伐採等） ・令和2年度工事分の実施設計 		
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・保存整備工事の実施（遺構表示、看板設置、植栽等） 		
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・供用開始 		
現時点での進捗状況			
<p>令和元年度分の保存整備工事、令和2年度施工分の実施設計業務を実施中。</p>			
その他			
<p>国宝重要文化財等保存整備事業費補助金</p>			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	4. 地域の文化財の総合的な活用に係る基本計画 (仮称)策定事業	担当課	文化財課
事業概要			
市内における文化財の保存及び活用に関する総合的な計画である「文化財保存活用地域計画」の策定を行う。			
具体的な取組み目標			
令和三年度に国の認定を受けるために計画の策定業務を実施する。計画策定後は、計画に基づき事業を実施する。			
実施内容			
令和元年度	(1) 計画案作成 (2) 協議会の開催 (3) 文化庁協議 (4) シンポジウムの開催		
令和2年度	(1) 計画案完了 (2) 協議会の開催 (3) 文化庁協議 (4) パブリックコメント (5) 国への認定申請		
令和3年度	(1) 事業の実施		
現時点での進捗状況			
計画案の作成を進めている。今年度第1回の協議会を実施し、昨年度の事業報告、今後の計画策定事業の進め方について意見を諮った。その後、協議会の意見に基づいて計画案を修正し、文化庁との協議を実施した。			
その他			
文化遺産総合活用推進事業			

事業名	5. 歴史的風致形成建造物の調査・継承支援事業	担当課	文化財課
事業概要			
<p>これまで十分に調査がされていない歴史的建造物について、総合的に把握するとともに調査を実施する。また、調査等に基づき歴史的風致形成建造物を指定し、保存を図るために修理等を行う。</p>			
具体的な取組み目標			
<p>歴史文化基本構想及び歴史的風致維持向上計画にて調査が不十分だった市内の歴史的建造物の調査を実施する。</p> <p>調査は主に歴史文化基本構想策定時の悉皆調査で未調査となった社寺及び歴史的風致維持向上計画において重点区域として指定した歴史的建造物が残る薬師寺地区を対象とする。</p>			
実施内容			
令和元年度	<p>(1) 歴史文化基本構想時未調査建造物の調査</p> <p>(2) 薬師寺地区歴史的建造物調査</p>		
令和2年度	<p>(1) 薬師寺地区以外の地域における歴史的建造物調査</p> <p>(2) 調査を実施した建造物から歴史的風致形成建造物としての指定候補物件の選定</p>		
令和3年度	<p>(1) 薬師寺地区以外の地域における歴史的建造物調査</p> <p>(2) 歴史的風致形成建造物として指定候補物件の所有者同意及び指定</p>		
現時点での進捗状況			
<p>小山工業高等専門学校に委託し、薬師寺地区の歴史的建造物調査を実施した。</p> <p>国分寺地区にある古民家「夜明け前」の登録有形文化財への登録に向けて文化庁による実地調査を行い、国への登録に必要な調書を作成している。</p>			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	6. しもつけ風土記の丘資料館整備事業	担当課	文化財課
事業概要			
しもつけ風土記の丘資料館を下野市の埋蔵文化財の情報発信拠点として改修を行い、下野市の歴史を発信し理解を深めることができる施設とする。			
具体的な取組み目標			
令和3年度リニューアルオープンに向けて既存建物の改修及び増築を行う。 また、常設展示室を市内の文化財を中心にした展示内容へ改修し、下野市の文化財の情報発信の拠点として活用する。			
実施内容			
令和元年度	(1) 既存建物改修工事 (2) 展示リニューアル業務（3ヵ年計画の2年目） (3) 増築建物建築工事		
令和2年度	(1) 既存建物改修工事 (2) 展示リニューアル業務（3ヵ年計画の3年目） (3) 増築建物建築工事		
令和3年度	(1) 資料館リニューアルオープン		
現時点での進捗状況			
令和元年度施工分の改修業務が完了するとともに、展示リニューアル業務を継続して実施している。また、増築工事については今年度中に着工予定。			
その他			
国宝重要文化財等保存整備事業費補助金			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	7. 学びの場活用事業	担当課	文化財課
事業概要			
<p>国分寺西小学校（平成31（2019）年4月1日に国分寺小学校に再編）校舎の一部を利用して、干瓢生産道具を主とした農業に関する民俗資料や埋蔵文化財、古文書等の歴史資料を収蔵・保管・展示する施設として整備し、これらの資料を使用して、歴史と文化を学び、体験する施設として活用する。</p>			
具体的な取組み目標			
<p>現在保管場所として使用している倉庫の一部が使用できなくなってしまうため、国分寺西小学校の校舎の一部を利用して資料の移転を行う。また、現在管理している資料を整理し民俗資料等を展示する施設として整備する。</p>			
実施内容			
令和元年度	（1）資料の移転作業		
令和2年度	（1）施設整備内容の検討		
令和3年度	（1）基本計画の策定		
現時点での進捗状況			
資料の移転作業を進めている。			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	8. 天平の丘公園・下野国分寺跡を活用したイベント事業	担当課	商工観光課
事業概要			
天平の丘公園については春の花まつり期間、国分寺跡については史跡愛好家の来訪がそれぞれ集客のメインになっている。天平の丘公園の再整備により年間を通して来園者を見込むが、さらなる来園者の増加、併せて史跡地の周知及び積極的な活用を図るため、同地を活用したイベントを実施する。			
具体的な取組み目標			
天平の丘公園の周知及び魅力発信のための新たなイベント事業を立ち上げる。 また、天平の丘公園再整備に基づき整備した新たな基盤を活用し、イベントの新規立ち上げや拡充を行い、同公園と史跡地を行き交う人の流れを作る。			
実施内容			
令和元年度	しもつけ燈桜会を初開催し、来場者 7,500 人を記録（R1.8.23～25）		
令和2年度	第 41 回天平の花まつり内で、プチ燈桜会を開催 しもつけ燈桜会の開催（8 月中下旬予定）		
令和3年度	第 42 回天平の花まつり内で、プチ燈桜会を開催 しもつけ燈桜会の開催（8 月中下旬予定）		
現時点での進捗状況			
約 4 千個のカップ型燈籠を並べるキャンドルイベント「しもつけ燈桜会」を初開催した。			
その他			

事業名	9. 歴史文化発信事業	担当課	文化財課
事業概要			
市の歴史的風致等を紹介するパンフレットの作成を行うほか、 VR 等を活用した歴史的風致形成建造物等の復元等を行い公開し、児童・生徒や来訪者に対し市の歴史的風致の魅力の発信を行う。			
具体的な取組み目標			
古墳や古代寺院等を VR により復元しガイドアプリを通して公開することにより、市内の文化財を広く発信し、市内への観光客等の増加を目指すとともに、学校教育での活用を進める。			
実施内容			
令和元年度	(1) 下野国分寺等の復元 CG 制作及び東山道関連文化財ガイドアプリの導入（多言語） (2) 文化財トレーディングカード（東山道関連4種類）の作成 (3) 文化財巡りパンフレットの作製 (4) 史跡スタンプラリー及びシンポジウムの開催		
令和2年度	(1) 文化財トレーディングカードの作成 (2) 史跡スタンプラリー及びシンポジウム等の開催 (3) 文化財巡りパンフレットの更新 (4) VR アプリの更新		
令和3年度	(1) 文化財トレーディングカードの作成 (2) 史跡スタンプラリー及びシンポジウム等の開催 (3) 文化財巡りパンフレットの更新 (4) VR アプリの更新		
現時点での進捗状況			
下野国分寺の CG 復元及びガイドアプリの導入については、現在委託業者に発注し作業を進めている。また、本市が推進している文化財を活かした地域づくり事業、「東の飛鳥プロジェクト」に関連したシンポジウムを11月に実施予定。			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	10. ローカルガイド育成事業（文化財観晃ガイド養成事業）	担当課	文化財課
事業概要			
史跡下野薬師寺跡や下野国分寺跡等に訪れる来訪者等に対し案内・説明を行うガイドを養成するために、講習会やガイド認定制度の導入等を行う。			
具体的な取組み目標			
ガイドを組織化し、運営等を自主的に行えるようにする。			
実施内容			
令和元年度	(1) 文化財観晃ガイド養成講座の開催 (2) 文化財観晃ガイドの会（養成講座修了者）会議の開催 (3) 文化財観晃ガイドの会（要請講座修了者）講習会の開催		
令和2年度	(1) 文化財観晃ガイド養成講座の開催 (2) 文化財観晃ガイドの会（養成講座修了者）会議の開催 (3) 文化財観晃ガイドの会（要請講座修了者）講習会の開催		
令和3年度	(1) 文化財観晃ガイド養成講座の開催 (2) 文化財観晃ガイドの会（養成講座修了者）会議の開催 (3) 文化財観晃ガイドの会（要請講座修了者）講習会の開催		
現時点での進捗状況			
今年度の文化財観晃ガイド養成講座が終了し、ガイドの会への登録案内を行った。			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	11. 民俗芸能・伝統行事継承事業	担当課	生涯学習文化課
事業概要			
<p>市内の祭礼に伴う伝統芸能や地域に伝わる民俗行事等を継承するために、将来の担い手となる小・中学生等に対し、ワラデッポウ作りやお囃子、太々神楽等の体験事業を行う。</p> <p>また、次代を担う子どもたちに対して、地方公共団体や伝統文化等の指導者等が一体となって、地域ぐるみで民俗芸能、工芸技術、邦楽、日本舞踊、茶道、華道などの伝統文化等を体験・習得できる機会を新たに設けることにより、子どもたちの体験機会を拡充し、併せて地域文化・地域人材の掘り起こしを図る。</p>			
具体的な取り組み目標			
<p>未来を担う子どもたちが気軽に伝統文化に触れる機会を創出する。</p> <p>地域における指導人材の把握・活用・ネットワークの形成</p> <p>地域における生活文化・国民娯楽の振興及び普及</p>			
実施内容			
令和元年度			
令和2年度			
令和3年度			
現時点での進捗状況			
各種団体と企画調整中			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	12. 伝統文化体験事業	担当課	文化財課
事業概要			
<p>市内の祭礼に伴う伝統芸能や地域に伝わる民俗行事等を継承するために、将来の担い手となる小・中学生等に対し、ワラデッポウ作りやお囃子、太々神楽等の体験事業を行う。</p> <p>また、次代を担う子どもたちに対して、地方公共団体や伝統文化等の指導者等が一体となって、地域ぐるみで民俗芸能、工芸技術、邦楽、日本舞踊、茶道、華道などの伝統文化等を体験・習得できる機会を新たに設けることにより、子どもたちの体験機会を拡充し、併せて地域文化・地域人材の掘り起こしを図る。</p>			
具体的な取り組み目標			
子ども向けの体験講座について、実際に活動を行っている保存会を講師として実施し、子ども達に市内の伝統文化に興味を持ってもらい、新たな担い手の発掘、育成を行う。			
実施内容			
令和元年度	(1) 体験講座の開催 (2) 伝統文化発表会の開催		
令和2年度	(1) 体験講座の開催 (2) 伝統文化発表会の開催		
令和3年度	(1) 体験講座の開催 (2) 伝統文化発表会の開催		
現時点での進捗状況			
未着手			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	13. 歴史学習事業	担当課	文化財課
事業概要			
<p>将来歴史的風致の担い手となる小・中学生に対する歴史等への学習支援を強化し、学校や教育委員会、博物館が連携した歴史学習事業の展開を図る。</p>			
具体的な取組み目標			
<p>現在行っている市立薬師寺小学校との連携事業「ふるさと学習」や市内の一部の小学校で実施している干瓢むき体験の内容を見直し、更新する。 資料館で子ども向けの歴史講座を開催し、子ども達の歴史文化に対する理解を深め、郷土愛の醸成を図る。</p>			
実施内容			
令和元年度	<p>(1) 薬師寺小学校との「ふるさと学習」の開催 (2) 小学校での干瓢むき体験事業の開催 (3) しもつけ子ども歴史講座の開催</p>		
令和2年度	<p>(1) 薬師寺小学校との「ふるさと学習」の開催 (2) 小学校での干瓢むき体験事業の開催 (3) しもつけ子ども歴史講座の開催</p>		
令和3年度	<p>(1) 薬師寺小学校との「ふるさと学習」の開催 (2) 小学校での干瓢むき体験事業の開催 (3) しもつけ子ども歴史講座の開催</p>		
現時点での進捗状況			
<p>ふるさと学習では、下野薬師寺ボランティアの会と連携して昨年同様学年に応じて下野薬師寺に関する講座（紙芝居の読み聞かせ等）を実施し、史跡地内の清掃作業やエゴマの栽培を行った。干瓢むき体験事業は7月と9月に実施した。 しもつけ子ども歴史講座は7月に1回実施し、14名の児童が参加した。</p>			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	14. 干瓢生産・消費推進事業	担当課	農政課
事業概要			
<p>かんぴょう生産については、良質苗の提供や生産機械や施設整備への支援を行い、減少傾向にあるかんぴょう生産の維持拡大を図っていく。</p> <p>また、かんぴょうの消費については、魅力発信イベントである「しもつけかんぴょうまつり」の開催や、かんぴょう消費拡大支援事業によりかんぴょうの購入を支援し、消費拡大を図っていく。</p>			
具体的な取組み目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・しもつけかんぴょうまつりにおいて、来場者数を2,000人にする。（令和元年度：約1,500人来場） ・下野市産かんぴょう消費拡大支援事業において、補助金申請件数を3件にする。（平成30年度：1件） 			
実施内容			
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ・かんぴょう産地支援事業（施設・機械整備事業）補助金 ・かんぴょう産地支援事業（生産促進事業）補助金 ・下野市産かんぴょう消費拡大支援事業 ・第10回しもつけかんぴょうまつりの開催 ・下野市かんぴょう生産者連絡協議会の開催 ・PR用かんぴょう小袋の配布 ・かんぴょうレシピの配布 		
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・かんぴょう産地支援事業（施設・機械整備事業）補助金 ・かんぴょう産地支援事業（生産促進事業）補助金 ・下野市産かんぴょう消費拡大支援事業 ・第11回しもつけかんぴょうまつりの開催 ・下野市かんぴょう生産者連絡協議会の開催 ・PR用かんぴょう小袋の配布 ・かんぴょうレシピの配布 		
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・かんぴょう産地支援事業（施設・機械整備事業）補助金 ・かんぴょう産地支援事業（生産促進事業）補助金 ・下野市産かんぴょう消費拡大支援事業 ・第12回しもつけかんぴょうまつりの開催 ・下野市かんぴょう生産者連絡協議会の開催 ・PR用かんぴょう小袋の配布 ・かんぴょうレシピの配布 		
現時点での進捗状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・今年5月に「下野市かんぴょう生産者連絡協議会」を開催した。そこでかんぴょう農家の抱える課題の洗い出しを行った。それを受け、かんぴょう生産振興のためのアンケート調査を実施中である。 ・今年7月に「第9回しもつけかんぴょうまつり」を開催した。今回初めてゆうがおパークでの開催となったが、会場は約1,500人の来場者で賑わった。 			
その他			

事業名	15. 干瓢生産道具保存活用事業	担当課	文化財課
事業概要			
干瓢の生産において、夕顔の実を剥く道具は時代とともに変遷し特徴的な変化があることから、これらの生産道具の調査を行い国の登録有形民俗文化財への登録を目指すとともに、干瓢剥き等の体験事業を実施する。			
具体的な取組み目標			
収集した干瓢生産道具の調査し、報告書を作成する。その後、報告書をもとに国の登録有形民俗文化財への登録申請を行う。			
実施内容			
令和元年度	(1) 干瓢むき体験事業の開催 (2) 干瓢生産道具報告書作成に向けたスケジュールの作成		
令和2年度	(1) 干瓢むき体験事業の開催 (2) 干瓢生産道具作成に向けた基礎調査		
令和3年度	(1) 干瓢むき体験事業の開催 (2) 干瓢生産道具報告書作成		
現時点での進捗状況			
7月に道の駅しもつけ及び下野薬師寺歴史館にて干瓢むき体験事業を実施した。			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	16. 天平の丘公園再整備事業	担当課	商工観光課
事業概要			
<p>「天平の花まつり」の会場である天平の丘公園について、平地林の保全及び公園施設のユニバーサルデザイン化などを考慮した再整備を行う。</p> <p>また、公園内を横断する市道 2-22 号線についても、公園施設と合わせて再整備を行う。</p>			
具体的な取組み目標			
<p>1年を通して利用者が訪れる公園を目指し、来園者（マルシェなどの出店者を含む）の意識・ニーズ調査を行い、四季折々の花を咲かせる植栽、駐車場及び市道等の再整備を実施する。</p>			
実施内容			
令和元年度	天平の丘公園再整備基本構想の策定		
令和2年度	天平の丘公園再整備基本計画の策定 社会資本整備計画・都市再生整備計画の策定		
令和3年度	社会資本整備交付金の交付申請にかかる国土交通省関東地方整備局と事前協議		
現時点での進捗状況			
天平の丘公園再整備基本構想の策定中			
その他			
社会資本整備総合交付金 都市再生整備事業			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	17. 景観計画の策定	担当課	都市計画課
事業概要			
<p>歴史的風致の維持及び向上を確実に推進していくため、以下の施策について検討を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H31 年度より景観団体へ移行 ・ 下野市景観計画（H33 年度策定予定）における重点区域の位置づけ ・ 景観計画に基づき、屋外広告物条例を策定する。屋外広告物の積極的な誘導方策を検討する ・ 重点区域における建築物等の規制誘導について、区域住民への周知を図る 			
具体的な取組み目標			
<p>少子高齢化などの動きに対応しつつ、本市の優れた医療環境や交通条件、歴史的文化遺産を有効に活用し、地域の特性を活かし新たな産業創出などにより、まちとしての自立を高めること、市民が快適に暮らし、いきいきと働けるなど、誰もが誇りに思える魅力にあふれたまちを目指すことから、「快適でうるおいのある環境で新たな人の流れをつくるまちづくり」を目標とする。</p>			
実施内容			
令和元年度	<p>栃木県景観アドバイザー制度を活用し、東京大学名誉教授の堀繁先生を招き、地元商工会員などの関係者を対象とした、景観に関する講演会及び景観の現状確認を目的とした、現地街歩き調査を実施する。</p>		
令和2年度	<p>景観計画・景観条例策定のため、策定委員会及び市内策定委員会を組織して、計画策定のための準備を行う。</p> <p>景観関係基礎調査の実施、景観に関する市民アンケートの実施・解析</p> <p>景観特性と景観形成課題の整理、計画区域の設定及び景観形成方針の策定、県協議</p>		
令和3年度	<p>景観計画・景観条例策定のため、策定委員会及び市内策定委員会を組織して、計画策定のための準備を行う。</p> <p>行為の制限に関する事項の設定、景観重要建造物等の指定の方針の策定</p> <p>パブリックコメントの実施（5月）</p> <p>市都市計画審議会への報告・審議（7月）</p> <p>市議会へ付議・議決（9月）</p> <p>県景観審議会への付議・答申（10月）</p> <p>県景観条例適用除外区域の指定の告示（12月）</p> <p>県議会議決（12月）</p>		
現時点での進捗状況			
12月に県アドバイザー制度を活用し、景観に関する講演会を開催予定。			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	18. 薬師寺周辺駐車場等整備事業	担当課	商工観光課
事業概要			
すでに整備の進んでいる道の駅周辺に用地を購入し、駐車場を増設するとともに、交流施設の充実をはかる。			
具体的な取組み目標			
令和2年度末までに、農振除外等の手続きを行い、令和3年度末までに駐車場整備を完了し、薬師寺周辺の乗入口としての機能を整える。			
実施内容			
令和元年度	用地の農振除外申請の事前協議 地権者等への事業説明及び事前協議		
令和2年度	農振除外申請 駐車場整備実施設計 用地購入		
令和3年度	駐車場整備工事		
現時点での進捗状況			
農振除外申請事前協議準備中（支援業務委託）			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	19. 下野薬師寺いこしえの道整備事業	担当課	建設課
事業概要			
【事業期間】 R2～R6 【整備延長・幅員】 延長 280m 幅員 2.5～6.0m （道路改良事業）			
R2年度	現地測量	R5年度	用地取得、道路改良工事
R3年度	詳細設計、土質調査、用地測量	R6年度	道路改良工事、舗装工事
R4年度	用地取得	R7年度	道路改良工事、舗装工事
具体的な取組み目標			
重点区域の核となる重要な文化財である下野薬師寺跡周辺に所在する下野薬師寺歴史館、薬師寺（旧安国寺）、薬師寺八幡宮、龍興寺を結ぶルートである市道4101号線、4100号線、4131号線、及び7009号線において、安全な通行幅員確保による周遊空間の創出、及び歴史的情緒が体感できる道路への美装化による修景を進める。			
実施内容			
令和元年度			
令和2年度	・路線測量業務 延長 280m 幅員 2.5 ～ 6.0m		
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・道路詳細設計業務 ・土質調査業務 ・用地測量業務 		
現時点での進捗状況			
事務事業評価に計上し、来年度から事業化し、測量に着手できるよう準備を進めている。			
その他			

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業の実施計画について（令和元年度～令和3年度）

事業名	20. 情報案内・説明板設置事業	担当課	都市計画課
事業概要			
市内の説明板や誘導板については、旧町時代に設置したものも多く、設置した部署により表示内容やデザイン等でかなりの違いが生じて統一感に欠けるため、今後、策定予定の景観計画で統一した表示内容やデザイン等を検討し、景観計画に基づき設置する。			
具体的な取組み目標			
景観計画に基づき統一した表示内容・デザインにより案内看板を更新・設置する。			
実施内容			
令和元年度			
令和2年度	市内における案内看板の現状を把握する。		
令和3年度	令和3年度以降、景観計画に基づき、統一した表示内容・デザインを検討する。		
現時点での進捗状況			
その他			